



伊藤修一が考える 接着性の材料を臨床に活かす!

2023年5月13日(土) 19:30~21:00

講師

伊藤 修一 先生

略歴

北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野 教授
北海道医療大学総合教育学系歯学教育開発学分野 教授

北海道医療大学卒業、同大学院博士課程修了。
ジョージア医科大学 研究員を経て2004年、北海道医療大学助手に。
2018年から教授。

論文を精力的に発表し、日本歯科保存学会学術賞をはじめ数々の賞を受賞。
専門の保存修復学・歯内療法学の研究・教育活動を精力的に行っている。



セミナー内容

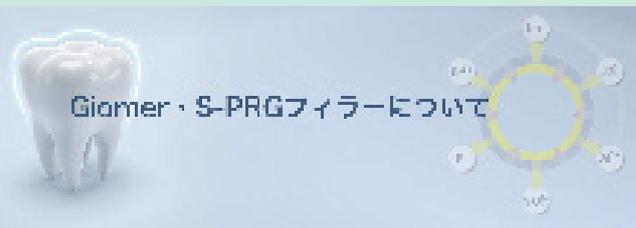
- ◆BioコートCa、S-PRG製品群の臨床使用について
- ◆長期保存を考えた場合に何を使いどうすれば良いのか?
- ◆豊富なエビデンスを元に保存のプロの視点で

開業医へ贈る臨床のヒント集

歯科診療において、歯科材料を上手く使いこなすことは、予後を計る上で重要な位置を占めている。中でも接着性歯科用材料の進歩は、目覚ましく、近年においては、歯科材料に機能性を持たせた、いわゆる「バイオアクティブ材料」など様々な製品が上梓されている。

そこで、本セミナーでは、接着性歯科用材料の現状について解説させていただき、日頃の先生方の診療の一助となれば幸いです。

summary



水分の多い環境下でも重合

健全象牙質

う蝕影響象牙質

BioコートCa

象牙質に対する接着耐久性(微小引張強さ)

	ITBS (MPa)	試験条件
初期	39 ± 8	37°C/24hr 水中浸漬
冷熱付加	44 ± 12	サマシクワル (D=55°C) 20,000回 (自注試験による)



Bioactive Monomer™ 配合のシーリング・コーティング材

「BioコートCa」は、歯質表面を薄く硬い被膜でコーティングし、形成後の歯質を外來刺激や二次う蝕から守ります。Caブラシは、ハイドロキシアパタイト様結晶を生成すると言われているBioactive Monomer™が配合されているとともに、親水性アミノ酸系重合開始剤の効果により湿潤した環境でも高い接着性を示します。

受講料 お一人3,300円(税込)

定員 100名

お振込の場合	銀行名・支店名	北海道銀行 薄野支店	ご請求の場合	当社とのお取引で、通常の歯科材料と合わせてご請求させていただきます。
	預金種別・口座番号	普通 0018236		
	口座名義	北海道歯科産業株式会社		

※振込の際に「ご依頼人名」は、「ZOOMの登録者名」をお願いいたします。 ※お振込みの場合、受講料の入金をもってお申込み完了とさせていただきます。
※振込手数料は各自ご負担願います。 ※キャンセルの場合、返金は致しかねます。

お申込フォーム オンラインセミナー配信サービス「Zoom」を使用します

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_K5h0AQH7QPWA5f5Wpet9-Q



お問い合わせ

TEL. 011-813-5556 MAIL. info@hokusan-kk.co.jp
9:00~18:00 土日・祝日除く

※個人情報、セミナーの運営、管理、資料送付等を目的として収集させていただきます。また、後日当社のご案内を送付させていただく場合がございます。
個人情報は厳正に管理し業務委託先以外の第三者に開示、提供することはありません。



北海道歯科産業株式会社
HOKKAIDO SHIKA SANGYO
DENTAL SOLUTION 1952